

# 令和7年度学校運営協議会 新任委員研修 研修報告

## ■研修概要

【日 時】令和7年(2025年)10月14日(火)15:00~17:00

【場 所】あつぎ市民交流プラザ ミュージックルーム1

【講 師】文部科学省総合教育政策局CSマイスター

特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表理事 竹原 和泉氏

【内 容】①講義「学校と地域の新しい関係～学校運営協議会の在り方を考えよう～」

②ワークショップ

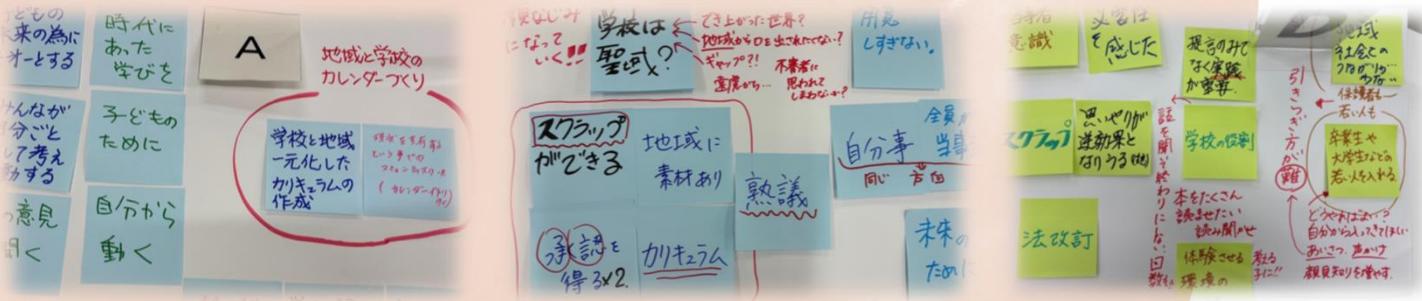
## ■研修内容

文部科学省CSマイスターの竹原和泉先生をお招きし、新任委員の皆さんに、学校運営協議会の概要や心構えを学んでいただくための研修会を実施しました。当初9月5日に実施予定でしたが、台風のため延期をしました。改めて日程調整をしてくださいり、教職員・公民館職員等を含む40名の委員の方々にご参加いただきました。皆さん、お忙しい中、ありがとうございました。



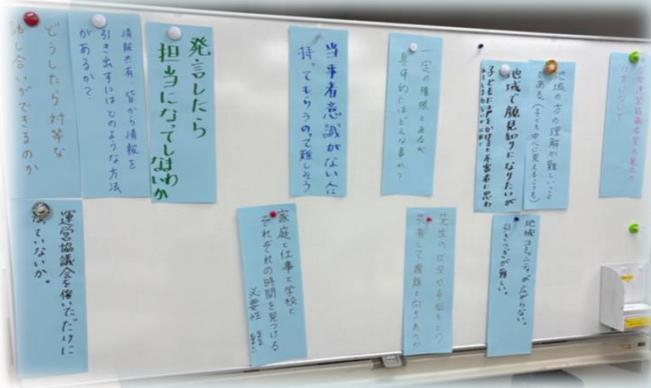
前半の講義では、学校運営協議会の必要性、委員の役割、地域学校協働活動とは、熟議とは、コミュニティ・スクール（以下、「CS」という。）の可能性等々…取組の具体例を織り交ぜながら、分かりやすくお話しいただきました。

後半は4名程度でグループワークを行いました。最初は、皆さま戸惑った様子でしたが、アイスブレイクや先生のお声掛けにより、少しずつ盛り上がりを見せました。最後に、各グループで疑問や心配に思うことなどを短冊に書き、ホワイトボードに貼り、他のグループと共有しました。書かれた内容について、先生から一つ一つ丁寧に回答をいただきました。



参加者からは「講義の内容が分かりやすく、理解が深まった」、「講義の内容を協議会の運営に活かしたい」、「地域と学校はイコールだと学んだ」、「誰かがやってくれるではなく、何ができるかを考えたい」など前向きな感想を多くいただきました。

「（委嘱されてから）もう少し早く研修を実施してほしい」「CSについて社会への周知が足りない。PR活動が必要だと思う」などといったご意見もいただきましたので、来年度は研修の実施時期を早められるよう努めます。また、周知活動も工夫してまいります。



研修終了後、先生から紹介があったコミュニティカレンダーを見ようと、先生の周りにたくさんの委員の皆さんがあつまりました。

コミュニティカレンダーは、学校と地域の情報共有に有効なツールとして、多くのCSで活用されています。

現在はHPに掲載している学校もあり、「コミュニティカレンダー」と検索すると、さまざまな学校のカレンダーを見るることができます。

「まずは現状把握から！ぜひ作ってみたい！」とやる気満々の委員さんたち。研修が、実際の活動に活かされる日が楽しみです。

